

## 令和6年度 指定管理者年度総合評価表

作成年月日	令和7年7月31日
-------	-----------

## 1 指定管理者概要

施設名	別海町営畜牛育成牧場	
所在地	別海町中西別108番地の2	
施設概要	(1)敷地面積 1,080ha (2)放牧地面積 927.9ha (3)施設 牛舎1棟、D型牛舎1棟、DH型牛舎2棟、堆肥舎1棟、堆肥場1ヶ所、作業場1棟、車庫1棟、管理棟兼住宅1棟、職員住宅2棟	
指定管理者	名称	道東あさひ農業協同組合
	代表者	代表理事組合長 浦山 宏一
	所在地	野付郡別海町別海緑町116番地の9
指定期間	令和7年4月1日～令和12年3月31日	
指定管理者の業務	(1)家畜の飼養管理、授精等に関する業務 (2)草地の維持管理及び飼料収穫調整に関する業務 (3)施設及び設備の維持管理に関する業務 (4)施設等の利用承認に関する業務 (5)利用料金の徴収に関する業務 (6)前各号に掲げるほか施設の管理のため必要な業務	
町の所管課	産業振興部農政課	
	電話	0153-74-9251
	E-mail	nousei@betsukai.jp

## 2 指定管理者による自己評価

評価	夏期放牧では計画比104頭減の688頭を受入れ、好天が続き高温多湿であったものの、預託期間の延長もあり計画比7,712頭増の延べ133,812頭、冬期では計画延べ頭数比522頭減少の延べ58,798頭の実績となりました。預託牛の大きな怪我・事故もなくまた、放牧地やパドック整備も行い飼養管理環境整備を行った。預託粗飼料確保では、1番草収穫を7月初旬、2番草は9月末に終え、適期収穫に務めた。また、受入れ各JAやNOSAI・家保等各関係機関と必要に応じ、会議による綿密な協議・情報共有を図りながら、預託牛・放牧地の適切な管理に務めた。
今後について	令和7年度から5年間の指定管理となることから、持続的かつ安定的な運営が必要であることから、若手人員の確保や計画的な作業機械の更新、老朽化した牛舎周辺設備の改修など今後の取り進め方について、産業振興部農政課の意向を踏まえた運営体制の構

## 3 町(所管課)の総合評価

評価	・施設や設備の維持管理に努め、草地更新やパドック整備を計画的に行うなど預託牛の良好な受入環境の向上に努めている。 ・家畜保健衛生所や農業共済組合等の関係機関と連携を図りながら、防疫管理に努めている。今後も利用者が安心して預託できる牧場管理を継続するよう期待する。
指摘事項	特になし

4 管理運営状況に係る個別評価

評価欄への記入内容 ◎： 町が示した条件や内容を上回る水準で管理運営されていた ○： 町が示した条件や内容が概ね達成されていた ×： 町が示した条件や内容が達成されていなかった 特記事項への記入内容 特記事項への記入内容は、評価が◎又は×となった項目についてのみ記載
--

(1)管理・運営状況

指標	評価	特記事項
開館日、開館時間の状況	○	
法令の遵守の状況	○	
適正な人員配置状況	○	
従業員の労務環境確保の状況	○	
障がい者の雇用状況(該当がある場合)	—	障害者の雇用条件なしのため対象外
従業員への教育・研修状況	○	
緊急事態への対応状況	○	
書類等の管理保存状況	○	
報告書の提出状況	○	
利用料金の取扱状況(該当ある場合)	○	
利用料金の減免状況(該当ある場合)	—	該当なし
口座管理、経理の区分状況	○	
管理物件に対する損害賠償、第三者への賠償状況	—	事例なし
付保する保険(保険加入を指定している場合)の状況	—	保険加入指定なしのため対象外
重要事項の変更の届出状況	○	
施設の使用許可及び使用条件等の状況	○	
施設、設備の保守管理状況	○	
備品の管理状況	○	
清掃業務、保安業務、その他必要な衛生管理業務等の状況	○	

自主事業の状況(選定時に提案があった場合のみ必須)	—	自主事業なしのため対象外
環境への配慮(町から事前に条件を示している場合のみ必須)	○	
苦情・要望等の受入体制確保の状況	○	
苦情・要望等への対応状況	○	

## 5 他の事業評価実施状況

### (1)セルフモニタリング

自主点検状況	定期的預託牧場会議にて、入牧時や下牧牛に対する意見等を踏まえた改善協議の実施。また、脱柵や施設状態の確認と維持改修を行った。さらに、家保やNOSAI獣医師の助言の元、野草による毒等症状の異常チェックを行った。
--------	--

### (2)定期モニタリング

定期報告状況	毎月の管理・利用状況報告及び収支管理状況を適切に報告されている。
--------	----------------------------------

### (3)随時モニタリング

実地調査状況	実施回数	実施日	実施者	実施内容
	5回	4月22日	農政課	入牧会議
		7月6日	農政課	採草作業に係る業務打合せ
		8月28日	農政課	施設維持に係る打合せ
		6月～10月	農政課	ハイコル等駆虫時預託牛健康チェック
		1月31日	農政課	下牧会議
実施結果				
各会議や打合せ業務時で情報共有と適正管理が図られた。				

### (4)その他の状況

指定管理業務に関する財務状況 (計画と実績の状況)	業務部門収入では実頭数減、延べ頭数は減少し、収入では預託頭数減少による計画比▲9,090千円、支出では購入飼料の減少、肥料の前年度の在庫を使用、施設・機械修理、人員減少での人件費減少があり計画比▲17,759千円。最終損益として計画比8,669千円増額の21,179千円となった。
その他の取組状況 (運営に関する工夫)	短期雇用などで繁忙期の対応をしている。